

平成20年9月7日

## 今の日本はこのままでいいのだろうか？

NPO 法人 武士道協会

=====  
NPO法人 武士道協会は、現代日本社会が心の中から崩れてゆきつつあることを案じて、元財務大臣・塩川正十郎を中心に集った有志により結成された組織です。

私たちは、日本古来の武士道精神に思いを致しつつ、現代の時代性を加味し、この国の精神面の礎を築いてゆきたいと願っています。

この目的に向かい、武士道協会は、昨今の日本に起こっている様々な異常な事件や世相に対して、見解を発表し、現代社会に警鐘を打ち鳴らして参りたいと考えております。

今回は、植田理事が執筆いたしました。ご一読頂ければ幸いです。

=====

### 「11時間暴行、強盗致傷容疑などで15歳少女ら7人逮捕」の事件を考える

大阪府警は9月6日、出会い系サイトで男性を呼び出して暴行し、金や車を奪った等として、無職の容疑者（21）ら、15～17歳の少年少女を含む計7人を強盗致傷と逮捕監禁の疑いで逮捕した、と発表した。この事件は、現在の日本において病んでいる部分が浮き彫りにされている。①21歳の容疑者が無職であること、②15歳～17歳という未成年が含まれており犯罪が低年齢化していること、③11時間暴行というように悪質化していること、④出会い系サイトというインターネットを悪用していること、⑤「軽い気持ちでやった」と供述しているように遊び感覚の犯罪であること、等である。

現在の日本において、次々に明らかになる食品会社の偽装事件や凶悪犯罪の増加等、自らの利潤や自らの欲求のみ追求した事件が頻発している。今回の事件は、自らの欲望しか考えず安易に犯罪を犯すことから、病んでいる日本を象徴する事件と言っても過言ではない。かつて日本には、「恥を知れ」「お天道様が見ているぞ」というような言葉からもわかるように、凜として筋の取っている精神が培われていた。しかし、戦後60年進められた個人中心主義の影響もあり、価値観が多様化しこのような精神の価値が低くなってきた。

武士道協会では、このような精神状況に対して、人間として、しっかりと自らの足を降ろすことの出来る足場と、手を伸ばして掴むべき理想の双方を、心の中に形成する活動を進めてゆきたいと考えている。そして、本来日本人としてのDNAの中にある凜として筋の通った精神の持てる人々を育成してゆきたいと考えている。

平成20年9月7日

NPO 法人 武士道協会  
理事 植田 宏和

=====  
特定非営利活動法人 武士道協会 <http://www.bushido.or.jp/>

■理事長： 塩川正十郎

■事務局連絡先： [info@bushido.or.jp](mailto:info@bushido.or.jp)

TEL 075-681-5514 FAX 075-682-3565

〒601-8411 京都市南区西九条北ノ内町11番地 (株)PHP研究所内

=====

※協会の詳しい資料をご希望の場合はご連絡ください。